

但馬の蝶分布資料 シジミチョウ科ミドリシジミ族（その1）

黒井和之

但馬地域には、20種のシジミチョウ科ミドリシジミ族が生息している。これまでに本地域のまとめとして、高田・井出（1978）や木下ら（1986）によって、すぐれた報文が発表されているが、今回、それらの報文には取り上げられなかった文献を整理してみた。また、その後いくつかの新産地が見つかっており、それらを追加することで本地域の蝶相が少しでも解明できればと思う。

今回は、ミドリシジミ族6種のデータを整理しながら、分布および気のついた点などを紹介していきたい。なお、データの末尾のコードは引用文献ナンバーとして示した。また※印はこれまでに記録のない新産地である。

1. ウラゴマダラシジミ *Artopoetes pryeri*

本種は、現在までに14の産地で記録がある。その傾向は、平地から低山地にかけて集中しているように思う。しかし、大屋町氷ノ山や天滝のような山地帯にも生息地があり、幼虫の食草であるモクセイ科イボタノキ・ミヤマイボタの自生する地域では今後も発見されることと思う。なお、成虫の出現期が他のミドリシジミ族と比べると10日ほど早く、本種だけを狙って採集に行かないことも記録が少ない要因のように思う。

《データ》

氷ノ山・来日岳・豊岡市（上佐野、土淵）・大屋町（天滝）・日高町（分尾） ⁷⁾		
1963-V-27 1♂	豊岡市土淵	木下 ¹³⁾
1974-VI-6 1♀	小島	小林 ¹⁴⁾
1979-VI-14 1♂	福成寺	木下 ¹³⁾
1982-VI-21 1♂	下鶴井	前平 ¹³⁾
1961-VI-6 1♀	城崎町雲光寺（来日岳）	木下 ¹³⁾
1964-VI-3 3♂ 2♀	竹野町須谷	小崎 ¹³⁾
1981-VI-15 3♂	日高町鶴岡	福井 ¹³⁾

1985-VI-7	2 ♂	日高町鶴岡	福井 13)
1985-VI-9	2 ♂	鶴岡	福井 13)
-VI-10	5 ♂ 1 ♀	鶴岡	前平 13)
-VI-10	2 ♂ 1 ♀	鶴岡	木下 13)
1981-VI-15	1 ♂	栃本	木下 13)
1985-VI-17	1 ♂	栃本	木下 13)
-VI-18	1 ♂	栃本	福井 13)
1977-III-19	2 卵採集 (孵化せず死亡)	浜坂町田君	高田 14)
1986-VI-15	3 exs.	城山	黒井 17)
1988-VI-21	1 ex.	城山	黒井 18)
1992-VI-6	1 ♂	城山	永幡
1965-VI-28	1 ♀	大屋町天滝	木下 13)

2. ウラキンシジミ *Ussuriana stygiana*

本種は、低山地から山地帯にかけて広く分布するが、個体数が少なく稀種のひとつである。これまでに17ヵ所の既産地が報告されているが、データをよく見るとほかのミドリシジミ族にはあまり出てこないような地名がいくつかある。たとえば、豊岡市下鶴井・日高町大岡山・村岡町相岡など、本族の採集地としてはあまり訪れないところであり、また採集された個体数も少なく、行けば確実に採れる種ではない。目的とした蝶の副産物として、たまたま採れたということであろう。食草であるモクセイ科コバノトネリコ・シオジの自生状況の調査、および冬期の卵調査をすれば、まだまだ産地が増えると思う。

《データ》

氷ノ山（杉ヶ沢）・扇ノ山（上山高原）・大岡山・

1975-VI-15	1 ex.	豊岡市（森尾、赤石）・大屋町（筏）	7)
-VI-17	2 ♂ 1 ♀	豊岡市下鶴井	足立 3)
1978-VI-26	1 ex.	小島	小林 14)
-VII-3	1 ♂	城崎町来日岳	福井 13)
1984-VI-18	1 ex.	来日岳	白井 14)
		来日岳	福井 13)

1983-VI-14	1 ex.	城崎町大師山	福井 13)
1968-VI-28	1 ♂	日高町大岡山	木下 13)
1978-VII-3	1 ♂	稻葉	高田 14)
1980-VI-13	1 ♂	鶴岡	木下 13)
1984-VII-7	1 ♂	村岡町耀山	前平 13)
1992-VII-8	1 ♂	相岡	永幡 ※
1992-VII-2	1 ♂	温泉町海上	永幡 ※
-VII-6	1 ♀	湯谷	川元 20)
1977-IV-3	終齡幼虫 1 頭採集, 1 ♀ 羽化	関宮町鶴	高田 14)
1975-VII-2	1 ♀	大屋町筏	糸谷 14)

3. オナガシジミ *Araragi enthea*

本種の分布域については、「北限を城崎郡香住町三川とし、南限の宍粟郡山崎町上ノ（播磨地方）とした地域内に広く分布地が確認された。とくに宍粟郡・養父郡下には産地が多く、個体数も稀ではないが全般的に発生地は局限される傾向が強い。

なお現在までの垂直分布は標高350～900m前後である。今まで再度にわたり、北部円山川より東部、中南部の市川以東の地域についても調査を行っているが発見していない。」（高田・井出より抜粋）という記述がある。

ミドリシジミ族の中ではどちらかといえば山地性の傾向が強いように思う。しかし、幼虫の食草であるクルミ科のオニグルミは比較的平地に近い川沿いにも自生しており、思わぬ低標高地で発見される可能性がある。また本種は採卵が容易なので冬期の卵調査が望まれる。

《データ》

氷ノ山（杉ヶ沢）・日高町（阿瀬渓谷）		7)
1977-XI-21 4 卵採集, 1 ♀ 羽化	香住町三川	若林・高田 14)
1977-VII-31	日高町阿瀬渓谷	谷角 2)
-VII-31 4 ♂ 3 ♀	金谷	高田・井出 14)
-VII-3	阿瀬渓谷	木下・谷角 2)
-VII-3 1 ♂	金山廃村	木下 13)

1978-VII-8	1 ♂	日高町金山・蘇武山系	木下 ⁵⁾
-VII-16	2 ♂	金山・蘇武山系	木下 ⁵⁾
-VII-16	2 ♂	金山廃村	木下 ¹³⁾
-VII-8	1 ♂	金山峠	木下 ¹³⁾
1977-X-17	1 卵採集 (孵化せず死亡)	村岡町和佐父	高田 ¹⁴⁾
1977-X-30	6 卵採集, 1 ♂ 羽化	温泉町肥前畑	高田・井出 ¹⁴⁾
1992-I-15	30卵採集 (オニグルミ)	霧ヶ滝	黒井 ※
-I-15	2 卵採集 (オニグルミ)	花口	黒井 ※
1976-IV-4	4 卵採集, 1 ♀ 羽化	美方町熱田	高田 ¹⁴⁾
1977-X-14	10卵採集, 3 ♂ 2 ♀ 羽化	八鹿町妙見	高田・井出 ¹⁴⁾
1977-X-10	12卵採集, 2 ♂ 1 ♀ 羽化	関宮町須賀ノ山	高田・福田 ¹⁴⁾
1976-IV-5	3 齢幼虫 1 頭採集, 1 ♂ 羽化	養父町建屋	高田 ¹⁴⁾
1964-VII-6	1 ex.	大屋町天滝	小崎 ¹³⁾
1977-XI-19	6 卵採集, 1 ♂ 1 ♀ 羽化	横行	若林・高田 ¹⁴⁾
1978-III-6	18卵採集, 6 ♂ 2 ♀ 羽化	朝来町平野	高田 ¹⁴⁾

4. アカシジミ *Japonica lutea*

本種は海岸部から山地帯まで幅広く分布しており、普通種のひとつである。しかし、これまでに報告されている既産地はわずか30数ヶ所と少なく、本来ならば地域内全体が黒く塗り潰されてもおかしくない種であろう。私も採集に行って本種を見つけても、目的とした蝶に気をとられてネットを出さないことがある。今後は反省の意味からも、新産地の記録を増すように心がけたい。

《データ》

氷ノ山（杉ヶ沢）・来日岳・

1978-VI-18	豊岡市（妙楽寺, 愛宕山, 立石, 奥野）・大屋町（筏）	⁷⁾
-VI-26	出石町茗荷谷	広畑 ⁴⁾
-VI-26	東床ノ尾山山頂	広畑 ⁴⁾
-VI-26	桐野（床ノ尾山）	木下 ¹³⁾
1963-VI-14	5 ♂	木下 ¹³⁾
1965-VI-14	6 ♂	木下 ¹³⁾

1979-VI-4	1 ♀	妙楽寺	木下 13)
1980-VI-10	1 ♂	妙楽寺	木下 13)
1981-VI-17	2 ♂	妙楽寺	木下 13)
-VI-17	1 ♂	妙楽寺	福井 13)
1966-VI-12	1 ♂	愛宕山	木下 13)
1978-VI-6	1 ♂	愛宕山	木下 13)
-VI-8	1 ex.	愛宕山	福井 13)
1980-VI-12	1 ♀	愛宕山	木下 13)
1964-V-31	1 ♀	奥野	木下 13)
1978-VI-15	1 ♀	三開山	木下 13)
1979-VI-14	2 ♀	福成寺	木下 13)
1982-VI-16	3 ♂	江野	前平 13)
1985-V-29	1 ex.	中ノ郷	黒井 13)
1981-VI-16	2 exs.	氣比 (白山)	福井 13)
1978-VI-18	2 ♂	城崎町来日岳山頂	木下 13)
1979-VI-17	1 ♂	来日岳山頂	木下 13)
1980-VI-22	2 exs.	来日岳	福井 13)
1981-VI-16	1 ex.	来日岳	福井 13)
1981-VI-24	1 ex.	来日岳	福井 13)
1983-VI-8	1 ex.	来日岳	福井 13)
1964-VI-3	2 exs.	竹野町須谷	小崎 13)
1977-V-11	2 卵採集, 1 ♂ 羽化	香住町三川	高田 14)
1978-VI-17	1 ♂	日高町岩中	木下 13)
1979-VI-17	2 ♂	上ノ郷	木下 13)
1978-VI-15	1 ♂	柄本	井出 14)
1981-VI-15	1 ♂	柄本	木下 13)
1984-VI-11	2 ♂ 1 ♀	柄本	前平 13)
1978-VII-1	1 ♀	名色林道	木下 13)
-VII-1	3 exs.	名色林道	福井 13)
1992-VI-6	2 exs.	浜坂町城山	永幡
-VI-8	2 exs.	城山	永幡

1992-VI-10	2 exs.	浜坂町城山	永幡
1963-VI-25	1 ex.	村岡町耀山	小崎 ¹³⁾
1992-VII-18	1 ♂	耀山	黒井
1978-VII-17	1 ♀	相岡	井出 ¹⁴⁾
1992-VI-13	1 ex.	村岡	永幡
-VI-27	2 exs.	村岡	永幡
1982-VII-3	2 exs.	温泉町上山高原	黒井 ¹³⁾
1991-VI-29	1 ex.	上山	永幡 ¹⁹⁾
1983-VI-4	2 exs.	美原高原	黒井 ¹³⁾
1977-X-30	1 卵採集, 1 ♂ 羽化	海上	高田・井出 ¹⁴⁾
1992-VI-13	4 exs.	越坂	永幡
1981-VI-20		美方町小代スキ一場	加野 ¹¹⁾
-VI-21		神水	加野 ¹¹⁾
1977-V-16	1 卵採集, 1 ♀ 羽化	関宮町杉ヶ沢	高田・井出 ¹⁴⁾
1964-VI-28	2 exs.	大屋町杉ヶ沢	小崎 ¹³⁾
1983-VI-25		杉ヶ沢	¹²⁾
1975-X-3	1 卵採集 (孵化せず死亡)	和田山町糸井渓谷	高田・井出 ¹⁴⁾
1972-VI-19	1 ex.	生野町柄原	井出 ¹⁴⁾

5. ウラナミアカシジミ *Japonica saepestriata*

本種については疑問に思うことがある。これまでの既産地が円山川流域でしか知られておらず、もっとも西寄りの産地は日高町柄本である。それより西部の城崎郡と美方郡は大きな空白地となっており、一部の地域を除けばある程度調査されているにもかかわらず採集記録がない。今のところ生息していないと断言はできないが、いない可能性が高い。三川山-蘇武岳-妙見山を南北に結ぶ山系の西側には侵入できない何かがあるのだろうか。とりあえず、香住町三川山および日高町神鍋高原・金山峠周辺を徹底的に調査してみる必要がある。また、南部の地域では大屋町糸原で1雌の採集記録があるが、北部同様に不明な点が多く、今後の調査が待たれる。

《データ》

豊岡市（妙楽寺，奥野，立石，森尾）

7)

1963-VI-14	1 ♀	豊岡市妙楽寺	木下 13)
1972-VI-15	1 ♂	妙楽寺	木下 13)
1985-VI-9	2 ♂ 1 ♀	妙楽寺	木下 13)
1978-VI-6	1 ♂ 1 ♀	愛宕山	木下 13)
-VI-8	1 ♂ 1 ♀	愛宕山	福井 13)
1980-VI-12	2 ♂	愛宕山	木下 13)
1978-VI-15	2 ♂	三開山	福井 13)
1983-VI-15	1 ♀	城崎町来日	福井 13)
1985-VI-12	1 ♀	来日	福井 13)
1978-VI-17	2 ♀	日高町岩中	木下 13)
-VII-7	1 ♂	岩中	木下 13)
1979-VI-17	1 ♀	鶴岡	木下 13)
-VI-17	1 ♂ 1 ♀	鶴岡	小崎 13)
1980-VI-13	1 ♀	鶴岡	木下 13)
1978-VI-15	1 ex.	栂本	井出 14)
1979-VI-23	1 ♀	栂本	木下 13)
1983-VI-15	1 ♀	栂本	福井 13)
1984-VI-18	1 ♂ 1 ♀	栂本	前平 13)
1985-VI-12	1 ♀	栂本	福井 13)
1985-VI-15	1 ♂	栂本	木下 13)
1985-VI-18	2 ♀	栂本	福井 13)
1982-VI-9	2 ♂	上ノ郷	前平 13)
1984-VI-14	1 ♂ 1 ♀	小河江	木下 13)
1963-VII-18	1 ♀	大屋町糸原	中尾 14)
1978-VI-18	1 ♀	和田山町糸井渓谷	広畑 4)

6. ウラミスジシジミ *Wagimo signata*

本種も稀種のひとつであり、個体数が少ない。平地から山地帯にかけて幅広く分布するものと思うが、既産地は18ヶ所しかなく、採集データを見ても一度に多

数採集されることはない。

生態についての知見では、この蝶の生息環境はほかのミドリシジミ族とは多少異なっており、雑木林内の込み入った所より、どちらかというとすこし開けた草原の林縁を好むように思う。私が採集した産地（村岡町耀山・相岡、温泉町上山高原）がそのような特徴をもった環境であり、スキの上をヒラヒラ舞う個体を何頭か目撃している。今後も新産地が発見されることと思うが、これらの知見が多少なりとも調査の参考になればと思う。

《データ》

氷ノ山（杉ヶ沢）・妙見山・豊岡市（奥野）・日高町（岩中）・大屋			7)
1976-II-21	2卵採集, 1♂羽化	但東町天谷峠	高田・井出 14)
1978-VII-27	1♂	豊岡市神野山	遠藤 6)
1983-VI-7	1♂	妙楽寺	福井 13)
1964-VI-19	1ex.	奥野	小崎 13)
-VI-19	1ex.	奥野	木下 13)
1978-VI-20	2ex.	城崎町来日岳	井出 14)
-VII-11	1ex.	来日岳	福井 13)
1978-VI-29	1ex.	竹野町小丸	井出 14)
1977-VII-7	1♂	日高町岩中	木下 13)
-VII-9	1ex.	岩中	木下 13)
1978-VI-20	2ex.	栂本	井出 14)
1979-VI-23	1♂	栂本	木下 13)
1983-VI-30	2♂	山宮	前平 13)
1976-III-14	3卵採集, 1♀羽化	金谷	若林・高田 14)
1978-VI-26	1♂	名色林道（蘇武岳）	木下 13)
-VII-1	1ex.	名色林道	福井 13)
-VII-13	2♂	名色林道	木下 13)
1977-XI-20	1ex.	村岡町村岡	高田 14)
1978-VII-14	1♀	耀山	木下 13)
-VII-14	1ex.	耀山	福井 13)
-VII-16	2♀	耀山	木下 13)

1979-VII-3	1 ♂	村岡町耀山	木下 13)
-VII-5	1 ex.	耀山	福井 13)
-VII-5	3 exs.	耀山	小崎 13)
-VII-6	1 ♂	耀山	木下 13)
-VII-6	4 exs.	耀山	小崎 13)
1981-VII-4	1 ex.	耀山	福井 13)
1983-VI-25	1 ex.	耀山	福井 13)
1984-VI-30	1 ex.	耀山	福井 13)
-VII-3	1 ♂	耀山	前平 13)
1992-VII-18	1 ex.	耀山	黒井
1982-VI-27	2 exs.	相岡	黒井 13)
1983-VII-2	2 exs.	相岡	黒井 13)
1982-VII-3	1 ex.	温泉町上山高原	黒井 13)
1977-V-5	3 卵採集, 1 ♀ 羽化	関宮町杉ヶ沢	高田・井出 14)

〈まとめ〉

但馬地域は平野が少なく、その大部分は1000m級の山地帯であり調査されていない地域が多い。しかし近年、過疎対策の一環として広域林道の整備がいたる所で行われており、環境破壊の元凶と批判しているものの、車で簡単に入れるようになり、調査をするうえでは便利になった。今後はそれらの地域での調査を心がけるとともに、円山川以東および養父郡・朝来郡などの南部の地域にも目を向けてい。また、ここで取り上げた産地のデータ以外にも、各人の標本箱や三角紙のなかで眠っている新産地を含めた記録があることと思う。ミドリシジミ族だけではなく、どんな普通種の記録でも発表しておけば、本地域の昆虫相を解明するという、本会の趣旨のうえでもたいへん意義があり、次への橋渡しにもなることと思う。

今回は、私自身これまでの文献すべてに目を通す時間的余裕がなかった。次回は少しでも多くの文献に目を通すとともに、地域内在住の同好者の聞き取り調査を行って、少しでも完成度の高い報文にしていきたいと考えている。

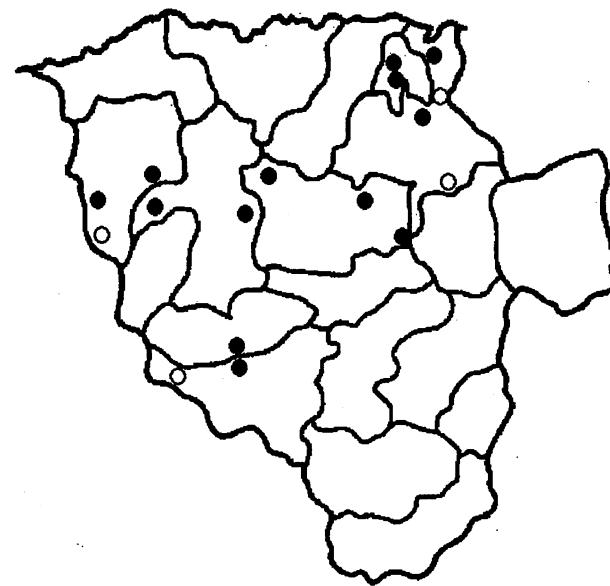
なお、データの提供などでお世話になった永幡嘉之氏には、この場を借りてお礼申し上げたい。

分布図1. ウラゴマダラシジミ



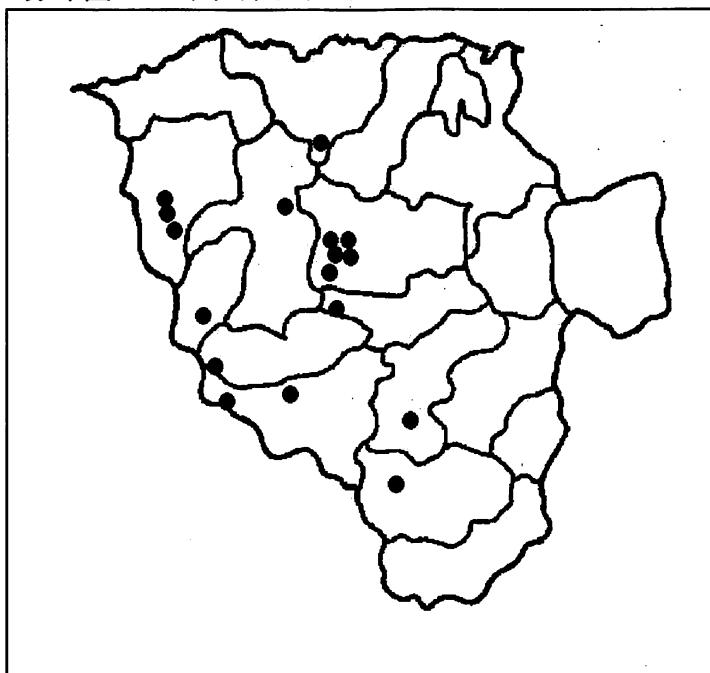
○印は産地以外のデータ不詳

分布図2. ウラキンシジミ

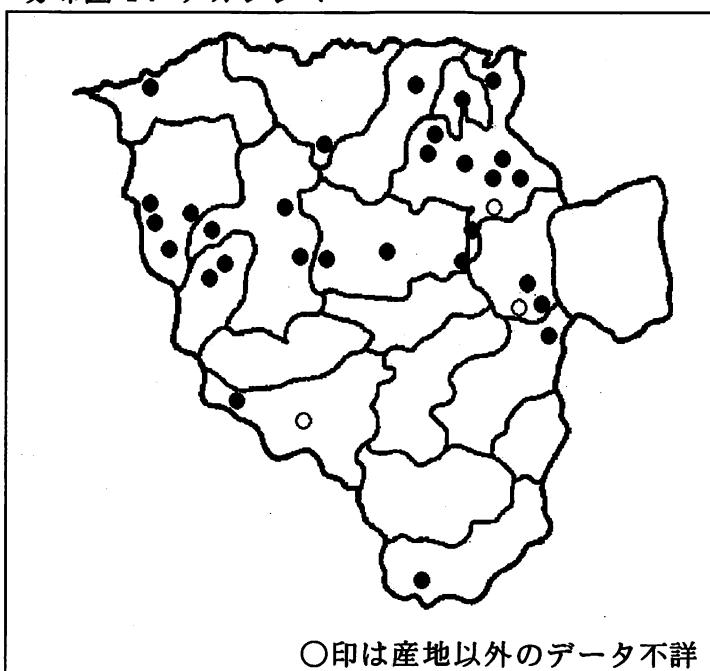


○印は産地以外のデータ不詳

分布図3. オナガシジミ



分布図4. アカシジミ

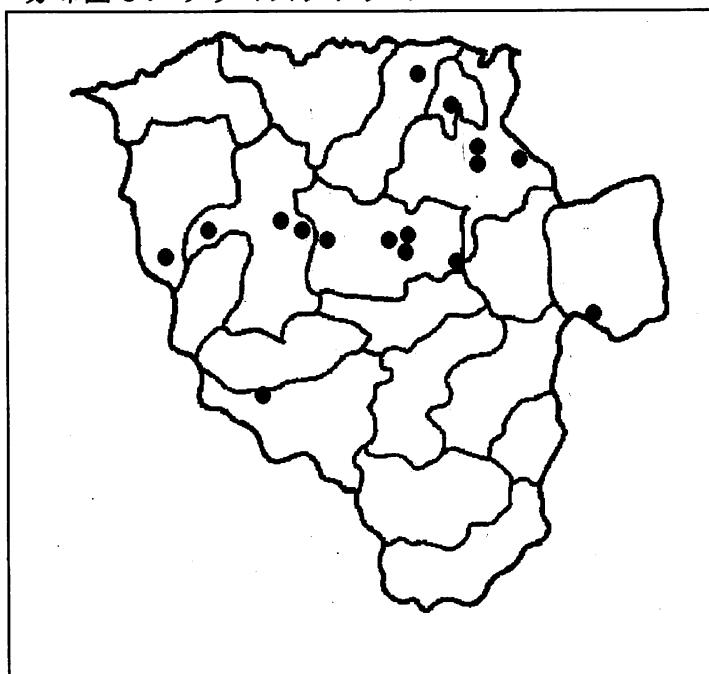


○印は産地以外のデータ不詳

分布図5. ウラナミアカシジミ



分布図6. ウラミスジシジミ



参考文献

- 1) 木下賢司 (1977) 来日岳の蝶類, IRATSUME 1:21-23.
文献13) 「但馬地域の蝶類目録」の中にデータが重複
- 2) 谷角素彦 (1978) 日高町金山の蝶, IRATSUME 2:11-21.
- 3) 足立義弘 (1978) 豊岡市下鶴井付近の数種のチョウ, IRATSUME 2:22-25.
- 4) 木下賢司 (1979) 床ノ尾山の蝶, IRATSUME 3:20-32.
- 5) 谷角素彦・足立義弘 (1979) 金山・蘇武山系の蝶類, IRATSUME 3:8-18.
- 6) 遠藤知二 (1979) 豊岡市神野山でウラミスジシジミを採集, IRATSUME 3:38.
- 7) 高橋 匠 (1979) 但馬地方昆虫目録(予報第1報), IRATSUME 3:40-58.
- 8) 但馬むしの会 (1980) 第2回定例採集会・杉ヶ沢高原, IRATSUME 4:57-58.
- 9) 谷角素彦 (1980) オオミドリシジミの産卵行動, IRATSUME 4:72-73.
- 10) 木下賢司 (1980) ヒロオビミドリシジミ日高町上ノ郷で採集される,
IRATSUME 4:71.
- 11) 島田真輔 (1982) 美方町の蝶, IRATSUME 6:25-29.
- 12) 入江照夫 (1984) 梅雨期・杉ヶ沢高原の蝶相, ひろおび 7:48.
- 13) 木下賢司・前平照雄・福井丈嗣 (1986) 但馬地域の蝶類目録,
IRATSUME 10:55-95.
- 14) 高田忠彦・井出敏晴 (1978) 兵庫県産蝶類調査目録(1)
シジミチョウ科(その1), MDK NEWS.
- 15) 黒井和之 (1986) ウラジロガシからウスイロオナガシジミの終齢幼虫を採集,
IRATSUME 10:42.
- 16) 広畑政己 (1987) 但馬の蝶雑記, IRATSUME 11:24-26.
- 17) 黒井和之 (1988) 浜坂町城山の蝶類, IRATSUME 12:11-13.
- 18) 黒井和之 (1990) 浜坂町城山の蝶類, IRATSUME 13・14:44-45.
- 19) 永幡嘉之 (1992) 夏の訪れ, 因幡のむし 27:50-56.
- 20) 川元 裕 (1993) 1992年度採集記録, 因幡のむし 28:16-18.